

～「なんばの歩き方」提案マップ～

「なんばけーしょん MAP vol.2」を発行します！

南海電鉄（社長：亘 信二）では、7月17日（金）に「なんばけーしょん MAP vol.2」を発行します。

「なんばけーしょん MAP」は、なんばをより知っていただくことを目的に、南海「難波駅」を中心としたなんば界隈の観光スポットや老舗の「銘店」などを紹介するため、本年4月1日に創刊したフリーペーパーです。「vol.2」では、多彩ななんばの楽しみ方の中でも、徒歩圏内にたくさんの観光スポットや寄り道スポットがある回遊性の高さを生かして、2つの「なんばの歩き方」を提案します。

【1】カルチャールート

江戸の画風とは異なる役者絵などが展示されている「上方浮世絵館」や、1823年（文政年）から続く「大源味噌本店」など、知的好奇心を刺激する「文化」という切り口で選んだ街歩きルート。

【2】ミステリールート

ショッピングセンター街に祀られている「葵稻荷神社」やお腹をさすると福を呼ぶと言われている「福がえる」など、こんなものがどうしてあるのかと想像力をかきたてる「不思議」という切り口で選んだ街歩きルート。

当社では、ミナミの活性化を通じて、大阪全体の活性化に貢献したいと考えています。

同マップによって、なんばに拠点を置く当社だからこそ知る、穴場の観光スポットを提案し、ミナミをよくご利用されるお客さまはもちろん、これまでミナミに来る機会が少なかったお客さまにも、ミナミへの愛着を持っていただくことを目指しています。

なお、多くのお客さまになんばに関心を持っていただくため、「vol.2」では、なんば周辺に設置するだけでなく、神戸・阪神間に無料配送している当社発行の女性向け情報誌「P+natts」（愛称：ピーナッツ）にも掲載します。



なんばけーしょん MAP vol.2

別紙

【1】なんばけーしょん MAP vol. 2 について

1. 名称 なんばけーしょん MAP vol. 2
2. 発行日 平成21年7月17日(金)
3. 掲載内容

南海「難波駅」を中心としたなんば界隈の観光スポットや老舗の「銘店」などを紹介します。なお、「なんばけーしょん MAP vol. 2」では、2つの街歩きルートを掲載します。

(1) カルチャールート

江戸の画風とは異なる役者絵などが展示されている「上方浮世絵館」や、1823年(文政年)から続く「大源味噌本店」など、知的好奇心を刺激する「文化」という切り口で選んだ街歩きルート。

(2) ミステリールート

ショッピングセンター街に祀られている「葵稻荷神社」やお腹をさすると福を呼ぶと言われている「福がえる」など、こんなものがどうしてあるのかと想像力をかきたてる「不思議」という切り口で選んだ街歩きルート。

4. 設置場所 近鉄・大阪難波駅
総合インフォメーションセンターなんば
「P+natts」紙面内 「P+natts」設置場所は【2】をご覧ください。
5. 体裁 オールカラー・折りたたみ式(折りたたんだ状態の大きさ:約19cm×14cm)
6. 発行部数 15万部 うち「P+natts」紙面内13万部

【2】「なんばけーしょん MAP vol. 2」を掲載する「P+natts」について

1. 発行日 平成21年7月18日(土)
2. 掲載内容
 - (1) グルメ・ファッション・トラベル・エステなど女性が特に関心のある情報
 - (2) 南海沿線だけでなく、京阪神地区全体のショップやレストラン情報
3. 設置場所
 - (1) 南海電鉄および阪神電車、神戸電鉄、大阪モノレールの主要駅
 - (2) 大阪府内および神戸市を中心とした阪神間のオフィス【女性スタッフ5名以上】および美容院への無料配送



以上

「なんばけーしょん MAP vol. 2」
を掲載する「P+natts」の表紙